

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10) 32 (12)	家族には年1回は必ずカンファレンスに参加してもらっているが、さらに参加回数を増やしていきたい。重度化や終末期にむけての説明は入所時にしているが、その後は実際に重度化した時に話し合っている。ふだんから話し合っておく必要性を感じている。	可能な家族には年2回以上カンファレンスに参加してもらおう。重度化や終末期についての話し合いをカンファレンスの時に行い家族の思いを知る。	可能な家族には早めにカンファレンスの日程を調整し2回以上参加をお願いする。その時、重度化や終末期について話題にして思いを知るようにする。	12ヶ月
2	2 (2)	地域との交流について子供会や消防団との交流は深めてきたが、さらに広げていきたい。	これまで交流のある団体とは今後もつながりを継続し、さらに地域のなかよしサロンへ参加し交流を始める。	なかよしサロンに参加し、つながりを作り交流していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。